

アポロニア21 6

自分らしい医院づくりを！

医院経営・総合情報誌

Jun. 2024

No.366

特集

「開発型歯科医院」 の知恵

現場の工夫と最先端技術の実践

緊急レポート

移民の高齢化が
大問題に！
木下貴雄

マネしなくなる！ 実践的ツール活用術

松井 章

「治療技術を開発・検証し続ける医院」の挑戦！

白井清士 / 小野宇宙

開業医が作った電子カルテ

矢嶋研一



特集

「開発型歯科医院」の知恵
現場の工夫と最先端技術の実践

松井 章／矢嶋研一／白井清士／小野宇宙

47

特別企画

歯科医院経営の「発展的縮小」を目指す時代へ

石田 悟

72

レポート

中国帰国者や移民の高齢化問題を考える
「医療の金融化」が進むアメリカの惨状

木下貴雄

84

編集部

90

GP 論

口腔から全身が見える！ HIV感染症

廣瀬知二

22

次世代に残したい 臨床アーカイブス 「う蝕に電気が介在」の説得力 中林宣男／安田 登

34

Interview

院長インタビュー 栗原 仁 (埼玉県・秩父臨床デンタルクリニック・CTインプラントセンター)

04

他業界からのメッセージ 中国の「ヤミ牙科」

104

リレーエッセイ

あの先生のライフスタイル 渡辺秀司 (神奈川県・とつかグリーン歯科医院 理事長)

10

経営

DHレッスン Akaneにお任せ！ 日常的に使う言葉を大切に！

竹之内 茜

16

キレイ！効率的！クリニックの知恵 Well-Being DENTAL CLINIC (東京都) ㈱デンタルタイアップ

18

しくじり院長が今日も行く！ 院内に派閥が！

根本章吾

26

チラ見せ・動画メディア「歯科ラジオ」 ワンオペ診療のススメ

熊川貴昭／山本達也

98

スタッフに教えたい経営の話 ベテランスタッフと若手が対立！

濱田真理子

108

事務長のマネジメント講座 「プロジェクト活動」で幹部を育てる！

MOCAL ㈱

112

無理しないお金講座 診療報酬改定でも賃上げを後押し！

安田会計事務所

114

スタッフがモノ申す！院長の○×対応 褒め方の一工夫

菅野愛弓

116

ドクター重田の個別指導Q&A 技官に腹が立って仕方ないんですけど

ドクター重田

124

エッセイ

身体がよるこぶ！還元クッキング たくあんで食欲モリモリ！

大友慶孝 30

BOOK STAND 132

ときめき旬ホテル 日本平ホテル

保母美貴 42

GOODS BOX 136

DHアーヤの患者さんこんにちは！ 弟思いのお兄ちゃん

古屋綾子 118

ニュースボード 140

世の中いたしいのお 子どもの検診、親の不安

GP 太郎 120

読者の声 156

高村くるみ流人生相談室 歯科診療報酬について…

高村くるみ 126

広告掲載一覧 157

サカモッチィのサムシング お笑いファーストで行こう！ 笑えぬ番外編

坂本光徳 127

バックナンバー 158

toothsome君が行く！歯と神仏の旅 安国論寺・熊王殿(神奈川県)

福田直子 130

編集後記 160

From Dental Dealer's Opinion 世界初、全身撮影可能な立位・座位CT

山本恵三 131

院長 Interview



「スタッフ満足」が 患者さんと 地域医療を支える

秩父臨床デンタルクリニック・CTインプラントセンター
埼玉県秩父市

栗原 仁氏

Kurihara Hotoshi

1972年生まれ。99年、朝日大学歯学部卒。岐阜県関市の歯科医院で研修医、埼玉県東松山市の歯科医院で分院長を務めた後、2004年開業。医療法人仁樹会理事長。スタッフ：歯科医師10人（うち非常勤6人）、歯科衛生士7人（うち非常勤2人）、歯科助手4人（うち非常勤2人）、受付2人、保育士3人（うち非常勤2人）

ユニット：15台
駐車場：30台分

13年前までプロボクサーとして試合にも出ていたという栗原院長。有休の取りやすい環境づくりや「歯科衛生士奨学金制度」は19年目を迎える。

栗原氏に現在に至るまでの出来事、歯科医療への思いなどを伺った。

プロボクサーとの二足のわらじ

—— 歯科医師を目指すことになったのは。

栗原 私は子どものころからスポーツが大好きでした。オリンピックに出たかったので、オリンピック選手を何人も輩出してきた日本体育大学に進学できるよう、高校はスポーツ強豪校の埼玉栄高校に入学しました。しかし、部活にのめり込んでいた高校2年生の時、ケガで両膝を手術したためスポーツ選手への道は閉ざされてしまいました。

後に歯学部への入学を決めたのは、両親の影響です。臨床検査技師として働いていた父は、仕事柄、医師や歯科医師などと仕事をすることが多かったようで、私は幼少期から「自宅で働く人の多い歯科医師になってみては」と言われていました。

私はスポーツにしか興味がなく、勉強はほとんどしていなかったので、高校卒業後は予備校に通うことになったのですが、途中で母が医療ミスで亡くなったことがきっかけで勉強に身が入るようになり、朝日大学歯学部へ

あの先生の ライフスタイル

一問一答



■ 医療法人秀真会
とつかグリーン歯科医院 理事長
(神奈川県)

所属：NPO 法人日本・アジア口腔保健支援機構 (JAOS) 理事長、横浜薬科大学客員教授、神奈川歯科大学特任教授、医療法人昭友会埼玉森林病院 (精神科 274床) 顧問。日本東洋医学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本歯科心身医学会、日本歯周病学会、日本補綴歯科学会、横浜歯科漢方研究会所属

診療スタイル：総合診療をベースに診療を実践。総合診療は心身相関から治療が始まるため、東洋医学 (漢方) の理解に努めた。現在、健保で限りはあるが歯科適応症が認められている。先端医療の西洋医学、サイエンスとしての東洋医学 (伝統医学) の2つの治療戦略を駆使する医療は、日本が世界に発信できる医療形態と思う。また、自身のNPO 法人で総合診療歯科医の普及を目指している。

生年：1947年

出身地：山口県下関市

出身大学：神奈川歯科大学

第
125
回

渡辺秀司

Watanabe Shuji
先生

生活スタイル

平均睡眠時間は？

6～8時間。

一日の中で好きな時間は？

夜10時以降、一日の反省と次のステップを考える時間。複数の組織、他会社の商品開

発顧問もしているため、じっくり考える。
映画やドラマを見ながら一杯やる時間。

欠かさない日課や習慣は？

できるだけ歩くことを心掛けている。

好きな食べ物・嫌いな食べ物は？

嫌いなものはあまりない。店の雰囲気が必要。店の構えで、亭主の人柄やセンスが分か

特集

日常診療から生まれた工夫、開業医の視点で開発したシステム、最新技術を現場で検証する仕組みなど、「開発型歯科医院」の実践技を紹介します。多くはどの医院でも導入可能で、今後の歯科医院経営を変えるものかもしれません。

「開発型歯科医院」の知恵

現場の工夫と最先端技術の実践

マネしたくなる！ 実践的ツール活用術

話し手：松井章（栃木県・まつい歯科 院長）

医療法人財団興学会 新橋歯科医科診療所

「技術開発・検証型医療機関」の挑戦！

取材協力：白井清士（医療法人財団興学会 新橋歯科医科診療所 院長）

小野宇宙（医療法人財団興学会 広報部長、歯科医師）

現場発想でSOAP形式採用、現実的なデータ保全

開業医が電子カルテを開発

取材協力：矢嶋研一（東京都・矢嶋歯科医院 院長）

マネしたくなる！ 実践的ツール活用術



この記事のポイント

身近に手に入るアイテムで
オリジナル器材を製作

明日からの診療が
もっとラクに・楽しくなる！

●取材協力：

松井 章氏

Matsui Akira

栃木県・まつい歯科
院長

1984年、宇都宮市に
開業。受付を担当す
るおくさまと共に、
二人三脚で医院経営
を行っている。

●取材・文：編集部





「技術開発・ 検証型医療機関」の 挑戦！

医療法人財団興学会 新橋歯科医科診療所

医療法人財団興学会 新橋歯科医科診療所(白井清士院長)は、東京都心に位置する大規模歯科医院。自費率が高く高付加価値診療のニーズが大きいのが特長で、最新のシステムや技術をいち早く適用できます。興学会が開拓している新たな歯科医療、歯科市場の一端を紹介します。

この記事のポイント

光加速装置による
矯正・インプラントの期間短縮

幹細胞技術による美容医療の応用

保険制度に依存しない経営環境を実現



●取材協力：

白井清士氏
Shirai Kiyoshi

医療法人財団興学会
新橋歯科医科診療所 院長



小野宇宙氏
Ono Uchu

医療法人財団興学会
広報部長、歯科医師



現場発想で SOAP 形式採用
現実的なデータ保全

開業医が 電子カルテを 開発



東京都杉並区にある矢嶋歯科医院。5年以上、受付スタッフを置かないワンオペで運営しているが、大きなトラブルはなく、「人の問題」で悩まされないメリットが大きい。

この記事のポイント

電子カルテの原則は40年間変わらない

歯科も「3文書6情報」へのアクセスを！

地域密着型の医院ほど、
デジタル化のメリットがある

●話し手：

矢嶋研一氏
Yajima Kenichi
東京都・矢嶋歯科医院 院長

●取材・文：編集部

「2020年から患者減」の現実を見据えよう！

歯科医院経営の 「発展的縮小」を 目指す時代へ



ファミリーデンタルイシダは、名古屋城から近い住宅地にある。2004年に父から承継して大規模改装を行い、その後も順次拡張している。当時、前面導入でプライバシーと動線管理を両立させたデザインが注目された（本誌2006年4月号「院長インタビュー」参照）。

今後の歯科医院経営を考える上では、「歯科医療の需要は、総体として縮小する」という視点が外せません。患者減少の現実を見据えた、歯科医院経営の将来展望を考えます。



●話し手：

石田 悟氏

Ishida Satoshi

愛知県・医療法人歯思会
ファミリーデンタルイシダ 院長

愛知学院大学歯学部卒。同大学院修了後、口腔外科専門医として病院勤務を経て2004年開業。歯科医療制度に詳しく、本誌「歯科ラジオ」では、診療報酬の解説を毎回担当し、大反響を呼んでいる。

●取材・文：編集部



名古屋市立八事霊園にある「平和之碑」。1995年に建立された中国帰国者のための公墓。ここには残留孤児などで、戦後帰国した後に亡くなった中国帰国者が祀られている。外国人コミュニティーは、生活だけでなく墓を確保するのが難しいという問題も抱えている。

中国帰国者や移民の 高齢化問題を考える

私は、高齢になった中国帰国者の生活や介護の支援を行う活動を続けています。代表的な中国帰国者は「中国残留孤児」ですが、中には帰国後に孤立したまま年を重ね、「孤老」となってしまった人も少なくありません。中国帰国者や移民の高齢化問題について考察します。

●取材・文：編集部



語り手：

木下貴雄(王榮)氏

Kinoshita Takao

「外国人高齢者と介護の橋渡しプロジェクト」代表、「あいち多文化ソーシャルワーカーの会」代表
愛知県立大学・大学院非常勤講師
認知症介助士、心療回想士、終活ライフケアプランナー

中国・黒竜江省で出生。1982年来日。吉林大学大学院を卒業(開発学修士)。中国帰国者2世として、愛知県における中国帰国者の生活支援、ネットワークづくりに長年にわたって従事している。愛知県医療通訳システム認定中国語医療通訳。中国語話者の医療・介護の支援活動中。

医療供給が
ストップ
しかねない!

各国に
波紋

「医療の金融化」が進む アメリカの惨状

アメリカでは、短期的利益を求める医療機関の運営や、医療関連のさまざまな産業がそれぞれに利益を追求するようになった結果、医療費の単価は世界的に見ても極端に高額となりました。「むし歯で20万円」「軽い打撲の治療も20万円」「盲腸の手術は1,000万円超え」など、日本人から見れば驚くような金額です。近年、こうした実態に医学会からも批判が出ています。

●取材・文：編集部



次号予告

特集

予防の新潮流

- ・「う蝕」と「歯周病」、原性菌の攻防
- ・うがいの全身健康効果を検証
- ・予防歯科のクラウドサービス!?

レポート

簡単にエアを乾燥する装置 (有)パワードライヤー

あの先生のライフスタイル

濱田真理子 (エイチ・エムズコレクション 代表取締役)

編集後記 権威ある医学雑誌『The New England Journal of Medicine』(NEJM, 390 (2), 2024)に掲載された「アメリカにおける医療の金融化」という短い論文が日本でも論議を呼んでいます。「医療の金融化」は聞き慣れない言葉ですが、医療機関や医療制度の運営に営利企業やファンドが関与し、患者利益よりも短期利回りを優先するようになったことを指します(90ページ・レポート参照)。

短期利益の追求のため、リスクが高く収益性が低い診療科(産婦人科や小児科など)を縮小・廃止し、アンチエイジングや各種検査などに転換する傾向があります。その結果、これまで地域医療を担っていた「コミュニティ病院」までファンドが経営参画した結果、住民に不可欠な医療が提供できない深刻な状況になっているというのがです。

アメリカは歯科の診療単価も患者負担も驚くほど高いことで有名で、深夜営業のドラッグストアに「セルフむし歯治療キット」(ベンゾカイン表面麻酔、ミラー、エキスカバーター、レジン系修復材などのセット)が置いてあったりします。すでに、病院やクリ

ニックで受ける医療はぜいたく品なのかもしれません。

アメリカの医療費総額はGDPの17%に上りますが(日本は8%未満)、多額の医療費の大半は、医療保険、医薬品給付管理会社(医薬品の保険給付代行業)、薬局チェーン、医薬品卸、医師向け損害保険など、多数の「仲介業者」が中抜きしています。

日本も例外ではなくなりつつあり、例えば、「医療費の無駄を削減し、医療技術開発の原資に!」という国内外の産業界の意見が見られます。無駄の削減もイノベーション推進も大切ですが、社会保障制度と企業のイノベーションを結び付けた議論には、やはり違和感があります。これまでグローバル化の波にさらされにくかった医療も、今後はアメリカのような金融化の影響を受ける可能性もあり、注視したいと思います。

今回の特集では、診療現場で行われているさまざまな工夫や技術開発を取り上げました。ご協力いただいた先生方、ありがとうございました。

以前、本誌で楽しいエッセイを連載していただいていた塩田博文先生がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りします。(水谷惟紗久)

アポロニア²¹

6月号

2024年6月1日発行
通巻366号

●発行人
水野純治

●編集長
水谷惟紗久

●発行
株日本歯科新聞社
〒101-0061
東京都千代田区神田三崎町2-15-2
[TEL] 03-3234-2475
[FAX] 03-3234-2477
<http://www.dentalnews.co.jp>
apolonia@dentalnews.co.jp

●印刷
三報社印刷株

※落丁、乱丁はお取り換えします。
掲載記事の無断転載を禁じます。

●月刊『アポロニア21』の定価は、1冊2,420円(本体2,200円+10%税)です。ご購入は年間29,040円の前納制にてお願い致します(税・送料込)。当社ホームページのお申し込みフォーム、FAX、Eメール、またはお出入りの歯科商店でお申し込みください。

●取材のお申し込み
当社ホームページのトップページにある「取材の依頼・情報提供はこちら」というボタンから、「取材依頼・記事掲載 応募フォーム」にご記入ください。

●広告のお問い合わせ・お申し込み
株マーケティング・
インターナショナル
〒160-0011
東京都新宿区若葉1-10
TEL: 03-3357-7707
FAX: 03-3357-7751

Webでもさまざまな
情報を発信中!

- ・ X
- ・ Facebook ファンページ
- ・ YouTube チャンネル
- ・ note
- ・ Instagram